

やった！県大会三位！

今月六日に行われた第七十四回福島県総合体育大会バレーボール競技(国民体育大会・東北総合体育大会選手選考会)ビーチバレーボール種目において、本校の安島美麗・佐久間幸組(以下、あじさくペア)が第三位に入賞しました。



合体育大会バレーボール競技(国民体育大会・東北総合体育大会選手選考会)ビーチバレーボール種目において、本校の安島美麗・佐久間幸組(以下、あじさくペア)が第三位に入賞しました。

過日、あじさくペアの二人が、大和田勝也監督と入賞の報告に校長室を訪れました。



六人制バレーでは、他校と合同チームで臨む本校ですが、ビーチは、本校単独で出場できる大会ということもあり

気合い十分。ビーチのルールを研究して、相手の反則を誘う頭脳プレー。毎日の二人だけの練習が生きる阿吽(あうん)の呼吸。初戦を白河高に勝利すると、勢

いに乗り、2回戦で磐城桜が丘高、準々決勝でも田村高に勝利する快進撃。

監督は、準決勝の原町高戦も大きな力の差を感じてはいなかったそうですが、あじさくペアはお互い見つめ合いながら、「本当は緊張してガチガチだったんですよ」と笑っていました。

詳しい戦績や大会の様子はQRコードから福島県バレーボール協会のホームページでご覧ください。



スマホを使って

あれあれ、授業中なのに堂々とスマホを机上に出して、いけないなあ、校内では電源を切ってカバンに



しまっておくという約束ですよ〜と言いたくなるのですが、今はBYOD(Bring Your Own Device)個人所有デバイス(スマホ)を授業に活用するという方針に変わってきています。



英語の先生から使用許可をもらって、スマホ取り出して何を始めるかというと、校舎内外を歩き、スマホで自然物(花と切り株とか雲とか)を撮影。それをプロジェクターで投

影して、英語で説明する、題してFind your beauty in Nature という授業です。

授業中にスマホを使わせたら、勝手に、



関係のないサイトやSNSを閲覧してしまうんではないかというご意見もありますが、杞憂ですね。

自分のプレゼンテーションの時以外は、友達のプレゼンテーションの内容をメモしたり、良いところや悪いところを評価したりして、そんな「おいた」をしている時間はありません。



strawberry. I think I got it. I saw the beauty in this strawberry. I think I got it.

私も早速、校地内で育てているイチゴの写真を使って、「see the beauty in this」飛び入り参加してみました。

折り紙でわかること

写真は、折り紙で風船を作っているところです。懐かしいですね。



でも、これもれっきとした授業なんです。折り紙の授業？いえいえ、本校の特色である共生プログラムという授業の一部分です。

まずは、素手でいつものように風船を折ります。簡単ですねって、あらら、小さい頃の私のように、なかなか角をそろえられない不器用な生徒も

いますねえ。



次に、手袋を二組はめて折ってもらいます。さらに、友達から「早くしろ」とか「きちんと角そろえなきゃだめじゃないか」とか、厳しい言葉をかけてもらいます。折る本人はもちろん一生懸命やっています。でも、手袋のせいではない。最大限の努力をしているのに叱責される。

その人の障がいや特性・個性を理解した上での言葉かけが、いかに重要かがわかります。障がいを持つ方々だけでなく、日頃の友人への言葉かけについても考えさせられる授業となりました。

教育文化助成交付式



公益財団法人日本教育公務員弘済会より小規模県立高校教育文化助成金を頂きました。

過日、交付式が行われ、同会福島支部 参事阿部正春様より、本校生徒会長蛭田海虎君へ決定通知書が手渡されました。生徒会活動に有効活用させて頂きます。

校長のつぶやき

今年は休校がないので、記事満載。やはり学校は生徒がいてなんぼ。実感しています。